

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 川崎重工業(株)明石工場

1 環境保全活動に関する方針等

1 - 1 環境保全活動に関する方針

基本方針

川崎重工は、「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する“ Global Kawasaki ”」というグループミッションの下で、地球環境保全のために、製品開発に当っては、省エネルギー・省資源・有害物質削減など、環境配慮を徹底する。

生産活動に当っては、高いレベルの環境保全設備・環境管理体制・従業員の環境意識をもって環境負荷の低減を徹底する。

地球環境を改善する、エネルギー・環境関連製品など、優れた環境ソリューション製品を提供する。

を基本姿勢として、世界の持続可能な発展に貢献していきます。

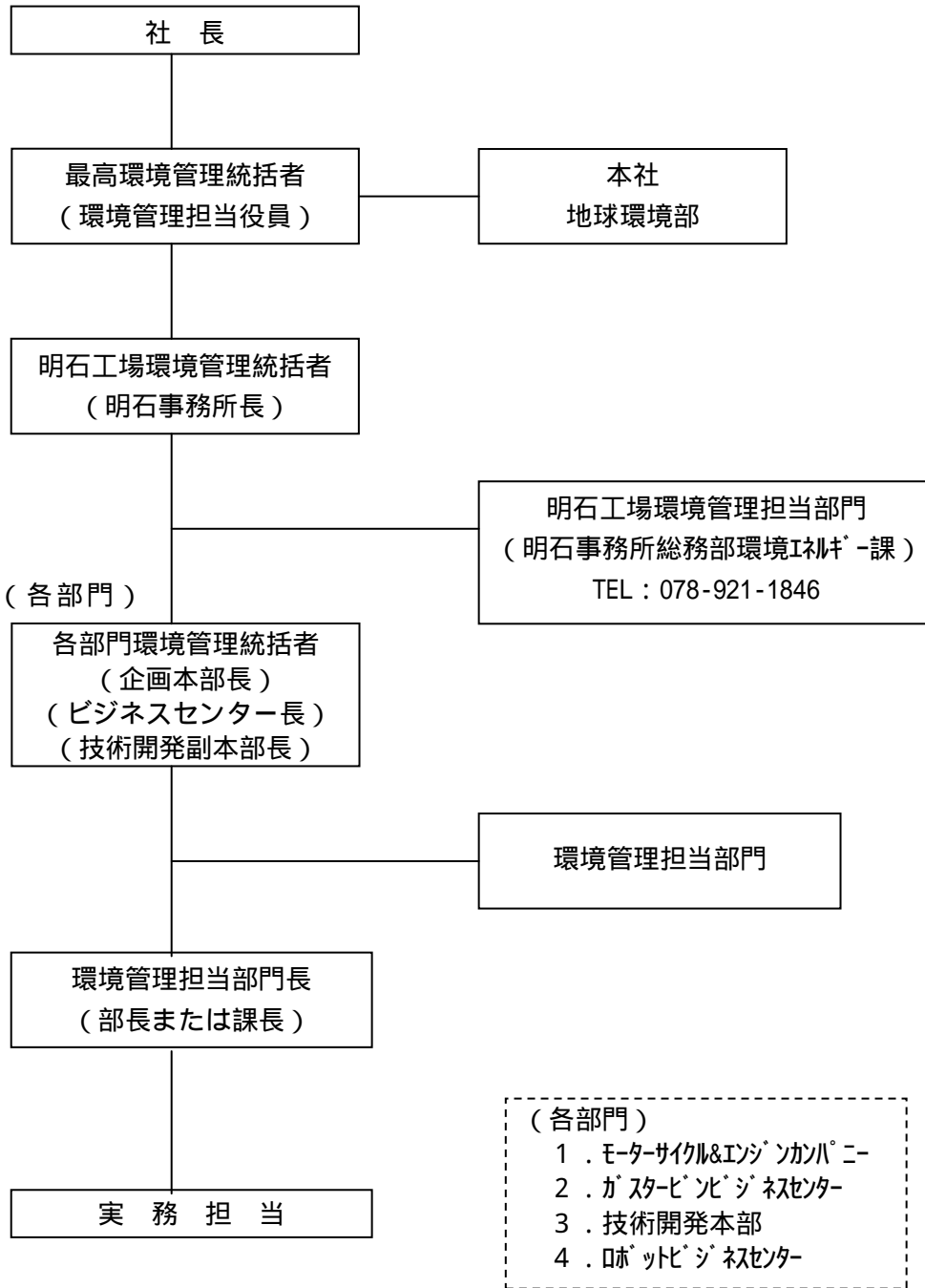
川崎重工は、1999年に制定した「環境憲章」を基本に、環境理念、環境経営、環境配慮製品、環境配慮生産、環境コミュニケーションの5つの視点で具体的な環境活動を展開し、環境経営の推進に取り組んでいます。

目標・計画・実施状況の公表方法

川崎重工の環境ならびに社会活動を広くステークホルダーにお伝えするために、1999年から毎年発行している「環境・社会報告書」にて公表し、当社ホームページにも掲載しています。

(目標・計画等の公表の方法についても記載すること)

1 - 2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
化学物質対策	1. VOC排出量の削減 ・新樹脂塗装工場に於けるVOC削減 2. 有害化学物質の削減 ・代替化検討による有害化学物質の削減 ・PRTR法届出物質の排出/移動量の把握 ・ジメチル回収強化装置の設置 3. PCB機器の適正保管	・生産工程での有害化学物質の削減
エネルギー対策	1. エネルギー使用量の削減/CO2排出量の削減 ・省エネ設備の導入 ・明石工場省エネ委員会活動の推進 ・輸送エネルギーの削減 ・省エネパトロールの実施	・2008～2012年度の原単位平均で2007年度比10%削減 ・100kw級太陽光発電の設置
廃棄物対策	1. 廃棄物の削減 ・分別の徹底とゼロミッションの維持向上 ・省資源/リサイクルの推進	・省資源、3Rの推進 ・電子マニフェスト導入の促進
グリーン調達	1. 製品含有環境負荷物質の削減 ・自工会目標2007年末に達成（鉛削減、水銀、カドミウム、六価クロム全廃） ・欧州REACH規制対応推進中	・法規制対応の徹底（RoHS指令、REACH規制等）
環境教育	1. IT活用による環境教育の推進 ・環境e-ラーニングの実施 2. 環境啓発活動の継続 ・環境ニュース発行、環境月間行事の実施等	・従業員への環境教育、啓発活動の推進
地域社会への参画	1. 地域、行政等の環境活動への参加 ・工場周辺の清掃活動（年2回） ・環境フォーラム、セミナーへの出席（33回）	・地域社会への環境貢献
環境コミュニケーション	1. 環境情報の公開 ・環境/社会報告書の発行	・社内外への環境情報の発信